

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」熊谷校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	2	2	軽めの運動ができるスペースは確保できている。	
	②	職員の配置数は適切である	2	2	作業しながらでもこどもの様子を意識している。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3	1	支援スペースについてはパーテーションで区切っている。パーテーションや機の配置は児童によって変更している。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4	0	毎日必ず掃除を行っている。空気清浄機やアルコールを噴霧するなど、衛生面の配慮を行っている。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	3	1	振り返り等を行いより良い支援が行えるよう話し合いをする場を作り、次の支援に活かすようにしている。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3	1	毎年保護者様へのアンケートを実施し、評価をしていただき、教室内で情報共有し話し合いを行っている。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	0	作成をホームページに公表したり、保護者様に見ていただけるよう待機スペースに設置している。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	2	外部監査での対応のみとなっている。	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	0	業務に支障がない範囲で外部研修に参加したり、発達支援研究所主催の web 研修に参加している。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	4	0	モニタリングを定期的に行い保護者への聞き取りをおこなったり、全体で計画を見直し作成を行っている。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	0	アセスメントシートを使用し取り組んでいる。	

	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4	0	適切であるものを作成するように努めている。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	4	0	計画を個人のファイルの見やすい場所に貼り、更新した際には新しいものを貼り常に意識して取り組めるようにしている。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	4	0	個人でプログラムを考え、全体へ周知を行い改善点等あれば話し合いを行う。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4	0	前回の療育が終わった後にその日の支援の様子や保護者様からのお話を参考に次回の療育内容を決めているため、毎回その子にあった活動プログラムを組んでおり固定化はしていない。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	3	1	個別療育を中心として取り組んでいるが月1回程度集団での療育も行っている。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	0	朝礼や終礼の時間を利用したり、全体での振り返りの際に確認を行っている。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	0	次の支援までには振り返りを行い、情報共有をしている。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	0	確実に支援記録は作成し、それをもとに振り返りの際に話を行っている。	
	⑳	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	4	0	最低6ヶ月に1回行い、児童の様子等を考慮し必要であればその都度行う。	
関係機関や保護者との連携関係	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4	0	一番適した人材が参加するよう努めている。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	3	1	必要な情報については相談支援事業所を通し行っている。	
	㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0	4	対象児なし。	
	㉔	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）	0	4	対象児なし。	

機関や保護者との連携		子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				今まで利用したことは無いが、提携医療機関へは定期的にご挨拶をさせていただいている。
	⑳	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	0	4	直接的なやりとりは行っていないが、相談支援事業所を通して必要な情報は共有を行っている。	
	㉑	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	0	4	直接的なやりとりは行っていないが、相談支援事業所を通して必要な情報は共有を行っている。	
	㉒	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	1	担当者会議や相談支援事業所を通して情報の共有を行っている。	
	㉓	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	4	事業所外での交流を行っていない。	
保護者への説明責任等	㉔	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	3	1	できる限り調整を行い参加させていただいているが、すべてではない。	事前に連絡が来るため調整をできる限り参加していく。
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4	0	フィードバックを活用し支援の内容や家での様子について伺っている。	
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	4	0	ペアレントプログラムを実施する。	
	㉗	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4	0	契約の際に説明を行っている。	
保護者への説明責任等	㉘	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	4	0	作成後必ず保護者へ説明を行い、同意していただきサインをいただいている。	
	㉙	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	0	保護者から相談があった際には対応させていただき、その場で適切な答えが出せない場合には他の職員へもアドバイスを求めきちんとお答えをする。	
	㉚	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	2	不定期ではあるがママカフェを実施。	
	㉛	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	4	0	相談については、時間を設け話を伺ったり、内容について職員全体で話し合い適した回答ができるよう努めている。	
	㉜	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	1	掲示物や配布物を作成したり、ブログにて情報の周知を行っている。	

	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	4	0	鍵付きロッカーを使用し十分に気を付けている。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	0	一人ひとりに合った伝え方を配慮し、確認を行っている。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	4	行事は行っているが、地域の方の参加等は行っていない。	
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4	0	訓練は毎月1回行っているが、マニュアルの策定は行っているが保護者への周知まではできていない。	
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	0	毎月1回避難訓練を実施している。	
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4	0	薬や子供の状況については常に確認を行い最新のもの共有するようにしている。	
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	0	4	食事の提供を行っていない。	
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	0	ファイルを作成し全職員が把握できるようにしている。再発防止のため職員間で話し合いを行う。	
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	0	研修への参加、参加した職員から他の職員へ周知を行っている。	
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4	0	人災拘束マニュアル作成。現在身体拘束を行う児童がない。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2020年2月8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」熊谷校 保護者等数（児童数）：19 回収数：13 割合：68%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	2	0	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	12	1	0	0	スタッフの人数が以前より減ってしまったのは大丈夫なのでしょうか。	現在職員については調整中であります。体制が整い次第、今まで通りの利用をしていただけます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11	2	0	0		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	11	2	0	0		
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	13	0	0	0		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	13	0	0	0		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	12	1	0	0		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	12	1	0	0		
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	4	3	4		
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	0	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	13	0	0	0		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	11	1	1	0		

	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11	2	0	0		
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	2	1	0		
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	1	3	2		
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	11	2	0	0		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	2	0	0		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	6	5	0	2		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	13	0	0	0		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	10	2	0	1		
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	0	2	3		
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	11	2	0	0	週1回の利用ですが子どもがとても楽しみにしています。いつもありがとうございます。	そのように思っていたとき大変うれしく思います。引き続き楽しんで通っていただけるよう取り組んでまいります。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	12	1	0	0		

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。